

法政大学高等学校入学式式辞

新入生のみなさん、保護者の皆様、心より歓迎いたします。本日は学校法人法政大学を代表して、現代福祉学部長 久保田 幹子（くぼた みきこ）先生にご出席頂いております。PTA 会長荒井 康洋（あらい やすひろ）様はじめ役員会の皆様、同窓会会長 高村嘉昭（たかむら よしあき）様を来賓としてお迎えし入学式を挙行できますことに感謝いたします。

生徒会は本校の誇りです。なぜなら三者協議会について生徒が理解し生徒が自発的に参画しているからです。2020 年度生徒会執行部は、制服による強制を減らし、最低限守るべきルールへと変更すべきと考えました。生徒が 2 年かけて議論し、教員と対話して、制服のジェンダーフリー化を実現しました。スマートフォンのルール改訂も同じです。

環境教育の第一人者「ロジャー・ハート」の「参画のはしご」という図があります。はしごの上段にいくほど子どもの主体性の度合いが大きいことを示します。本校の生徒会活動は、はしごの最上段まさに「子どもが着手し大人とともに決定する」あり方と言えます。新入生のみなさんも参画して、生徒、保護者、教職員三者で学びをつくりましょう。

世の中は紛争や争いごとが絶えず、他人事ではられません。子どもの権利条約の意見表明権をもとに、皆さんと一緒に考え合えることに希望をもって、式辞といたします。

2024 年 4 月 6 日
校長 松浦麻紀子